

多摩部の公園で見られるきのこ



1. マツオウジ

・夏～秋 かれた松から出る。
 ・かさの大きさ：5～25cm以上
 ぜんたいはクリーム色で、茶色っぽくひびわれる。ひだはノコギリのようにギザギザ。あまいにおいがする。



2. ナラタケ

・春～秋 かれた木から出る。
 ・かさの大きさ：4～15cm
 ぬれたとき、かさにぬめりが出る。かさのしたに、つば(やじるし)がある。



3. ナラタケモドキ

・夏 かれた木から出る。
 ・かさの大きさ：2～6cm
 かれた木からたくさん出る。ナラタケににているが、つばがない。



4. ハナオチバタケ

・夏～秋 地面から出る。
 ・かさの大きさ：0.8～1.5cm
 おちばのたまったところに出る小さなきのこ。オレンジタイプと、ピンクタイプ(下)がある。



5. シロオニタケ

・夏～秋 森の中の地めんから出る。
 ・かさの大きさ：9～20cm
 クヌギ、コナラなどの森に出る。ぜんたいがまっ白で、やわらかいとげでおおわれている。(上はひらいたところ)。



5. ヒトヨタケ

・春～秋 地めんから出る。
 ・かさの大きさ：5～8cm
 原っぱや、森の中などで、かたまって出る。はじめ白いが、すぐに黒くなり、とけてしまう。(上)

しごと きのこの仕事

落ち葉や枝をリサイクル

森の中などで、くさって、やわらかくなった木を見たことがありますか？中に糸のようなきのこの菌糸(きんし)が見つかることがあります。
 きのが、かれた木をくさらせているのです。やがてこの木は土にもどります。きのこは木からようぶんをとりながら、森のリサイクルをしています。

*公園できのこをとって、たべてはいけません

きのこ
きんし





7.フサヒメホウキタケ

- ・夏～秋 かれた松から出る。
 - ・大きさ：5～15cmいじょう
- さんごのような形で、だんりよくがあり、ぜんたいがうすいクリーム色。



8.アンズタケ

- ・夏～秋 じめんから出る。
 - ・大きさ：3～8cmくらい
- きれいなアンズ色で、あわいアンズのかおりがする。形も花びらのようで、うつくしい。



9.ツチグリ

- ・夏～秋 じめんから出る。
 - ・大きさ：2cmくらい
- 外がわが花びらのようにひらく。中のまるいふくろから、ほうし（きのこのたね）を出す。



10.ノウタケ

- ・秋 じめんから出る。
 - ・大きさ：5～8cmくらい
- しょくパンのような形の、フカフカしたきのこ。やがてポロポロになって、ちやいろのほうしを出す。



11.スッポンタケ

- ・11がつごろ じめんから出る。
 - ・たかさ：9～15cm
- にわとりのたまごのようなふくろに入っていて、そこからきのこのびだしてくる。出てきたきのこはくさくて、虫があつまる。



12.アラゲキクラゲ

- ・1ねん中 かれた木から出る
 - ・大きさ：6cmいじょうになる
- 下があかちゃ色で、上は白い毛がはえていいる。さわるとみみたぶのようなかんじ。中かりょうりてつかわれる。



13.アミガサタケ

- ・春 じめんから出る
 - ・大きさ：たかさ5～12cm
- ハチのすのようなあたまの、ふしぎなきのこ。サクラや、イチヨウの木の下がすき。



14.ドングリキンカクキン

- ・秋 ドングリから出る
 - ・大きさ：0.5～1.5cmくらい
- コナラのどんぐりから、おさらのかたちきのこが、いくつも出る。どんぐりは1年まえにおちたもので、中は、こげたようにくろくなっている。